



啓発看板を設置

昨年8月に鉢ヶ崎海水浴場で神奈川県の中学生2年男子が死亡した事故を受け、珠洲市と保安協会は13日、同所に水難事故防止の啓発看板(写真)を設置し

**珠洲で海開き
事故防止祈願**
珠洲市の鉢ヶ崎海水浴場と見付海水浴場は13日、海開きし、関係者が無料化されたのと里山海道によるにぎわいと、水難事故防止を祈願した。

鉢ヶ崎海水浴場では、高倉彦神社(蛸島町)の櫻井重祝宮司(61)が祝詞を奏上。鉢ヶ崎リゾート振興協会の上野武守理事長があいさつし、泉谷満寿裕市長が祝辞を述べた。

同協会から市に対する看板の引き渡し式が行われ、同協会七尾支部の新谷栄作幹事、曾我憲夫署長があいさつし、泉谷満寿裕市長に看板が引き継がれた。た。